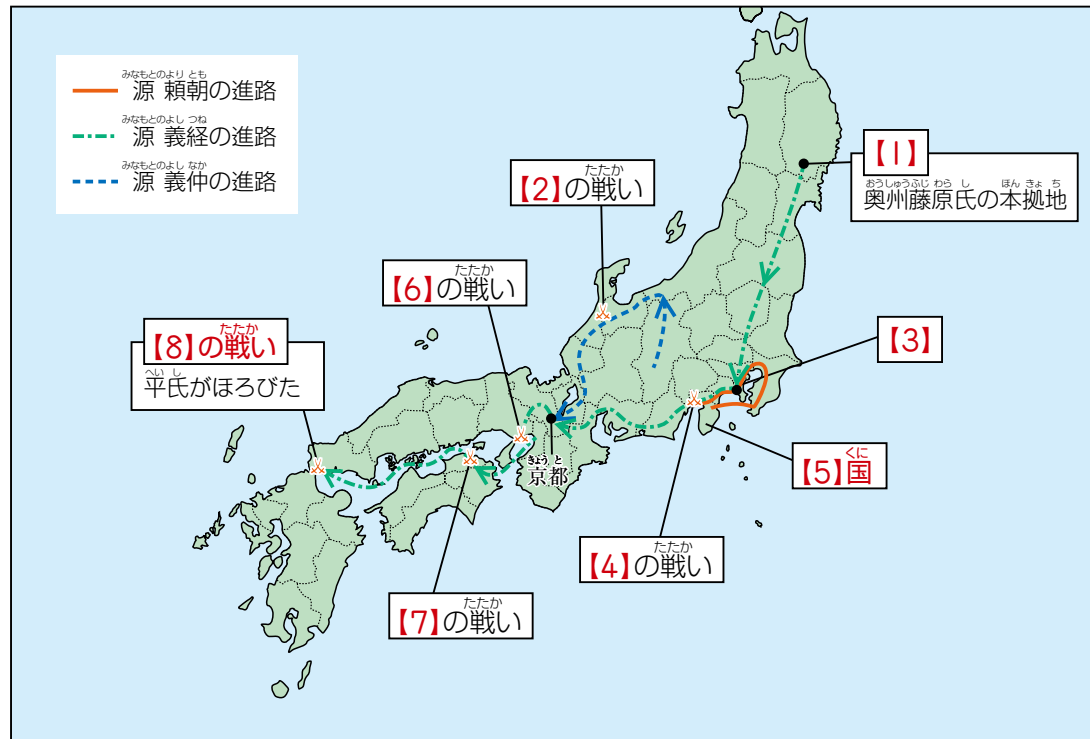




平安時代の後半、武士の力が強くなり、やがて源氏と平氏が対立するようになりました。源平合戦の舞台や、平氏ゆかりの地域を見ていきましょう。

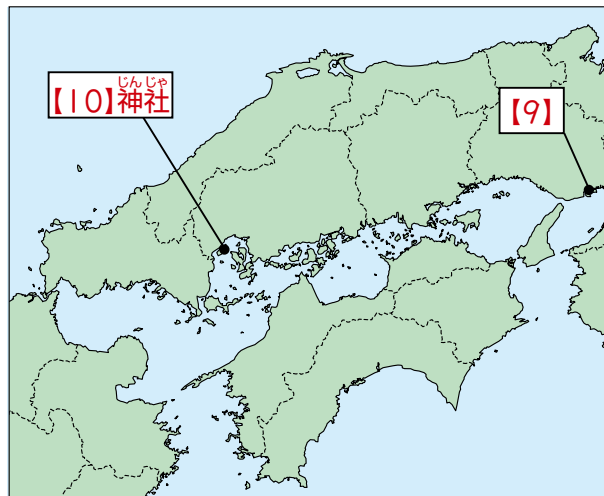


源平合戦

関連 ➡ 86 ページ 戦いが起こった場所

平氏の台頭

- 西日本で力をもった平清盛ら平氏は、平治の乱で源義朝を破り、政治の実権をにぎりました。
- [9] …現在の神戸港の一部。平氏が日宋貿易のため整えました。
- [10] 神社…宮島（広島県）の神社。航海の無事を願って、現在の形に改修されました。



平氏ゆかりの地域

源平合戦

- 源義朝の子である [11] は、[5] 国（静岡県）に流されていましたが、平氏をたおすために挙兵しました。
- [11] のいここである源義仲（木曾義仲）は [2] （富山県と石川県の境）の戦いで平氏に勝利するなど活躍しましたが、[11] の弟である [12] にたおされました。
- 源頼朝は [3] （神奈川県）で政治のしくみを整え、[12] は軍を任されました。[6] （兵庫県）や [7] （香川県）などで源氏に敗れた平氏は、1185年、[8] の戦い（山口県）でほろびました。

源義経と奥州藤原氏

- 平泉（岩手県）… [13] 氏の拠点。[11] と対立した [12] は、藤原秀衡をたよって平泉に身をかくしましたが、藤原秀衡の死後、藤原秀衡の子である藤原泰衡にせめられ、命を落としました。

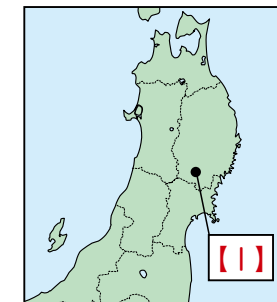
ポイント ゆかりの地域や戦いの舞台をおさえよう！

- 平氏…大輪田泊・巖島神社
- 源氏…伊豆国・鎌倉・平泉
- 戦いの舞台…一ノ谷・屋島・壇ノ浦

奥州藤原氏 さらにチェック！

[13] 氏は、[1] を拠点に、清衡・基衡・秀衡の3代約100年にわたって栄えた一族ですが、[11] によってほろぼされました。

奥州は北方との交易や金・馬の生産によって栄えました。[14] 金色堂など、浄土信仰に基づいてつくられた寺院や庭園が、世界遺産に登録されています。

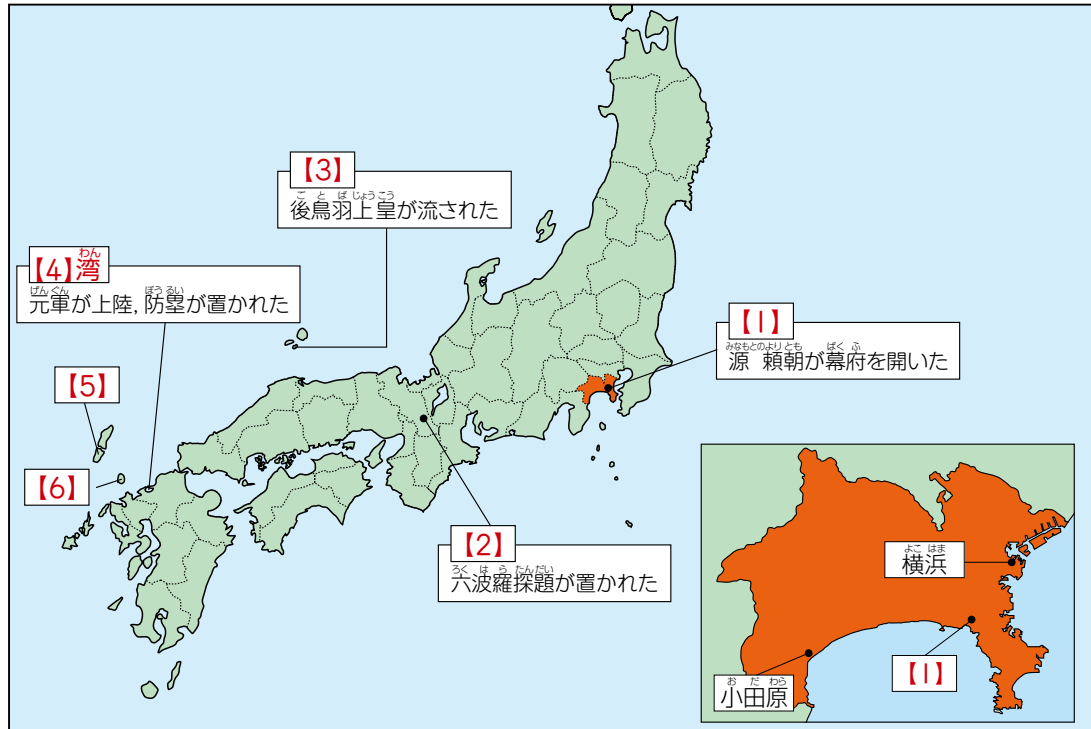


入試ではここが問われる！

- 世界遺産に登録されている巖島神社や中尊寺は、歴史的事項とともに地図上の場所が出題されています。
- 大輪田泊は、歴史分野だけでなく、現代の神戸港の貿易と関連付けて出題されることもあります。

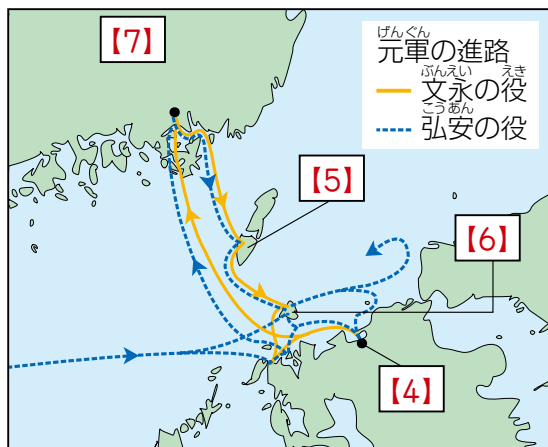


源平合戦で平氏に勝利した源頼朝が鎌倉に開いた幕府は、約140年間続きました。鎌倉時代の重要なできごとを、地図を参考に確認しましょう。



鎌倉時代

関連 ➡ 76 ページ 主な都と幕府の位置



元軍の進路

鎌倉幕府の成立

- 源平合戦の中、[8] は相模国（神奈川県）の [1] に侍所・政所・問注所を置き、幕府のしくみを整えました。1192年に源頼朝は征夷大將軍に任じられました。
- [1] は源氏にゆかりのある土地で、山と海に囲まれていて、敵がせめこみにくい地形でした。[1] は各地と、[1] 街道と呼ばれる主要道で結ばれました。[1] には幕府の役所のほか、[9] などが置かれました。

承久の乱

- 源氏の將軍が3代でとだえると、[10] は執権の北条義時をたおす命令を出し、朝廷と幕府が戦いました（[11] の乱）。幕府が戦いに勝利し、敗れた [10] は [3] （島根県）に流されました。
- [11] の乱のあと、幕府は [2] に [12] という役所を置き、朝廷を監視しました。また、朝廷の力が強かった西日本にも勢力をのばしていきました。

元寇

- 元の [13] が日本に送ってきた手紙を幕府が無視したため、1274年に元は [7] （現在の朝鮮）の軍とともに [5]・[6] （どちらも長崎県）にせめ入り、その後 [4] 湾（福岡県）に上陸しました（[14] の役）。元軍が退いたあと、2度めのこうげきに備えて、[4] 湾沿いに [15] （石塁）という石づくりの堤防がつくられました。
- 1281年に元軍は再び日本にせめ入りしましたが、暴風雨によって退きました（[16] の役）。2つの戦いを合わせて [17] と呼びます。

ポイント できごとと起こった場所を覚えておこう！

- 鎌倉幕府…鎌倉（神奈川県南東部）
- 承久の乱…後鳥羽上皇が隠岐に流される、京都に六波羅探題
- 元寇…元軍が対馬・壱岐にせめ入り、博多湾に上陸

入試ではここが問われる！

- 鎌倉幕府の位置を問う問題がよく出題されています。日本地図中の位置だけでなく、神奈川県内でのくわしい位置も確認しておきましょう。
- 隠岐や対馬は、位置を問う以外にも、島の形を選ばせる問題が出題されています。種子島や壱岐など、他のよく出る島とともに整理しておくといでしょう。